

# Golden Ring

COUNCIL No.7 JAPAN REGION Vol.28

No.3 Jun.2016

I T C : "Leading the Way\_\_ Shifting Winds-Changing Tides,Oceans Opportunity"

〈先頭を切って…風向きを変え一潮の流れを変えて、機会の大海原へ〉

日本リージョン : 「行動して解決を」 "Action &amp; Solution"

カウンスルNo.7 : 「チャレンジ」～あなたの煌きで～

年間テーマ

「チャレンジ」～あなたの煌きで～



カウンスルNo.7 第28期会長 稲井 幾子

第28期のゴールも間近となり、一年間を振り返る頃となりました。

今期、充実したプログラムによる3回の会合は、会員の皆様のチャレンジ精神と、熱意とご協力により、充足した「学びの場」となりました事、お礼申し上げます。

第1回会合にて、各クラブのPREM活動・情報発信には、会員の皆様の心打たれる発表内容で、各クラブの活動をより知る機会を得て「PREMのちから」のすばらしさを感じました。

第2回会合のハイライト、スピーチコンテスト開催は早くからの委員会の取り組みに感謝致し、そしてスピーカーの皆様の「話すちから」をお聴きして、ITCで培った表現技術と個性にコラボされたスピーチに感銘いたしました。多くのお客様もお出で頂き、ITCを知って頂く良き機会であったと思っています。

また、今期初めて取り組みました、ホームページへのゴールデンリング第2号掲載は、予算削減効果もあり、次へのステップに繋げる事と確信いたしました。

第3回会合は、前期末に突然に提起された、「日本リージョン3分割問題について」、各クラブにて真摯にクラブ例会で取り組んで頂きました。

高木リージョン会長は、2年間の分割はない、いや分割はしないともあります。

日本リージョンの会員として、リージョンのアンケート、ITC国際の現状を踏まえて結論は出ませんが、「今後の日本リージョンについて考える」ことを、皆様と一緒に意見交換をいたします。

また、28年前カウンスルの分割により、カウンスルNo.7が創設された経緯について、西尾琉璃子初代会長の想いをお聴きし、「継なぐちから」でカウンスルNo.7を継続して頂きたいと思います。

この一年間、皆様からのお励ましとご協力、そしてご指導により“煌き”続けられました事に感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後に29年間継続された松江クラブの解散は淋しく・悲しい思いです。

カウンスルNo.7は6クラブで、これからも「チャレンジ」し続けて頂ける事と願い、皆様から頂いたご厚情に心からお礼申し上げます。

# チャレンジプログラム Challenge

今期各クラブの素晴らしいプログラムの中から  
特にチャレンジしたと感じるプログラムを紹介していただきました。

## 鳥取クラブ

### 35周年記念講演 「私と白磁」 前田 昭博 氏

鳥取クラブ会長 北本 千枝

鳥取クラブ35周年を記念して、鳥取市在住の陶芸家で白磁の重要無形文化財保持者である前田昭博氏による講演を開催した。前田氏は大学時代に陶芸と出会い「白磁」の道を一筋に貫いてこられ、伝統を学びながら現代そして未来の陶芸の世界を切り開いていこうとされている。その生き方や作品の素晴らしさに触れることで、私達は未来に向かって今何を成すべきかを考える機会を得ることができた。



## 米子クラブ

### 「クラブバッグ」

米子クラブ会長 浜田 一恵

3月例会の出席者は10名でした。開会前にくじ引きをし、プログラムリーダー、スピーカー3名、スピーチの評価者3名、今日の話題のリーダー、総評者を決めて全員が参加しました。スピーチのテーマは、くじの紙に3つ書き、スピーカーは1つを選びました。

どの役に当たるかわくわくドキドキ、いつもの例会とは違った新鮮で有意義な例会になりました。30年間のITCでの経験が十分に活かされて、会員は即興でそれぞれの役割を見事に務めました。



## 松江クラブ

### 「裁判所見学」

松江クラブ会長 青戸 あつ子

「裁判所ってどんな所?行って見たい」そんな思いから、新しくなった松江地方裁判所を5月例会で訪ねた。丁度この日は器物損壊事件の刑事裁判があり傍聴することができた。その後、別の法廷を見学。裁判官から裁判員制度について説明を受け、詳しい情報を得たことは何時選ばれるかわからない裁判員についての心構えもでき有意義だった。普段は行くことのない裁判所を例会で訪問出来たのは良い機会であったと感じた。



## 倉吉クラブ

### 「全員スピーチPart1, 全員スピーチPart2」

倉吉クラブ会長 廣田 花江

倉吉クラブでは今期テーマ「豊かな経験・確かな成長」によりスピーチに重点を置いたプログラムを実施しました。10月、4月例会の2回、役割担当者以外の全員が同じテーマ「言葉に関するあれこれ」に基づき、3分間のショートスピーチを行いました。即興ではなく、準備をしたスピーチにこだわり、ワードパワーの資格認証を申請する会員は言葉を深く掘り下げたスピーチをし、次々と聞きごたえのある多彩なスピーチが繰り広げられ、大満足のプログラムになりました。



## 米子マンデー クラブ

### 「ワード絵」

米子マンデークラブ会長 小林 美智子

今期は会員増強を第一目標として、「クラブに是非見学にきてもらいたい」という目的で一般公開例会を開催し、新聞掲載で呼びかけました。

テーマは【ワード絵 ～パソコンで絵を描く～】を企画し講師を招いての実践をしました。会員が新しい試みにチャレンジし一層パソコンに親しみ、楽しみながら資料作りに役立たせたり、ITCではいろんなことを学び活動していることをPR出来たと思います。

実際に新聞を見て申しこまれた人もあって、たくさんのゲストを迎えての例会になりました。会員も教室に行ってお勉強することは困難だったのにとっても役立ったと喜びの声も聞けました。



## 出雲クラブ

### 5月「野外例会」

出雲クラブ会長 岡 滯子

日本料理の「現代の名工」である、片地六治郎様を講師に、「初夏の日本料理」と題して、お出汁の取り方を学び、旬の食材を使って飯蒸、椀盛、煮ものなどの実習をしました。

メモを取る方、質問する方、味見をする方、包丁さばきに歓声を上げる方など、楽しく賑やかに学びました。

日本料理のお話は、目から鱗でした。和食は健康食です。昆布やカツオで上手にお出汁を取ると薄味でも美味しく食べることが出来ます。

出雲クラブは年1回野外例会を企画しています。そのたびに新しい発見があり、充実した例会になっています。



## とっとり砂丘 クラブ

### 講演「嘘のない稽古」

とっとり砂丘クラブ会長 日下部 恵子

今年度とっとり砂丘クラブでは、12月例会にクラブ間交流を兼ね鳥取市の城北高等学校を会場に同校相撲部総監督の石浦外喜義校長に「嘘のない稽古」と題し講演をお願いいたしました。総勢55名を前に、同校相撲部出身の現役力士、また、同校相撲部の生徒のことなど話して頂き最後に「一生懸命やる気持ちを常に持てる子に育てれば何も怖いことはない」と強調されました。

とっとり砂丘クラブでは過去を学び未来に生かしてつなげていきたいと願っております。



## <第3回会合案内>

第一副会長 津田 恵子

第3回会合プログラムは、『今後の日本リージョンについて考える』です。

日本リージョンの分割問題を踏まえ、今、私達はこの問題をどう捉え、何をすべきかを考えてみたいと思います。

プログラムは①No.7の誕生の経緯を知る②ITCの変遷や現状の分析③未来構想委員会のアンケートから各クラブの賛成理由、反対理由、提言の報告④全会員による意見交換の4つの構成です。

今回のプログラムは、決して結論の出るものではなく、又私達の意見の集約が何かを動かす力となるのかも分かりません。ただ私達が“今そこにある危機”を真摯に受け止め、夫々が考えてみる機会を得ることが大切ではないでしょうか。このプログラムを通してITCの未来へ「継なくちから」となれば幸いです。

## 「日本リージョン分割について」

### 未来構想委員会アンケート カウンسلNo.7集計結果より 会員数(149名)

分割に： 賛成13、 反対93、 わからない17、 (無回答26)  
どんな分割方法でも絶対反対66、 納得できる分割なら賛成47、 (無回答36)

#### 分割のメリット・デメリット

##### メリット

- ・リージョン年次大会に参加しやすくなる。
- ・参加者が増え、学習の機会も多くなり、成長出来る。
- ・規模が小さくなると企画がやり易く、会の運営がスムーズになる。
- ・新たな方向性を考えることが出来る。

##### デメリット

- ・負担が増し退会者が続出し、クラブ運営に支障をきたすようになる。
- ・リージョン役員等の選出が困難になる。
- ・大規模なリージョン大会が出来なくなり、華やかさに欠けてしまう。
- ・カウンセルとリージョンとの差が付きにくくなる。
- ・大きな企画が出来なくなる。規模が小さくなれば面白さも減少する。
- ・分割により役員になるチャンスは増えても、高齢化と若手の就業率が增加する今、組織運営は大きな負担となる。
- ・日本全体の統一が出来なくなる。

(尚、紙面の都合上全て掲載できなかった事をご理解下さい)

## 第28回スピーチコンテスト「日本語の部」 入賞者紹介

2016年4月7日  
倉吉シティホテル  
にて開催

### 優勝

渡部 洋子 会員  
(出雲クラブ)

論題：希望  
題目：梅花のように



### 2位

小倉 恵子 会員  
(倉吉クラブ)

論題：これから  
題目：一日の特別な時間



### 3位

生和 陽子 会員  
(米子クラブ)

論題：夢  
題目：本を枕に



優勝されました渡部洋子会員(出雲クラブ)は、7月6日京都で開催される第34回日本リージョン年次大会スピーチコンテスト「日本語の部」の出場権を得られました。ご健闘をお祈り致します。

## 会員状況 2016.6.2現在

新入会員 堀 いづみ(とっとり砂丘) 岸田 佳子(とっとり砂丘)

クラブ名	鳥 取	米 子	松 江	倉 吉	米子マNDER	出 雲	とっとり砂丘	合 計
会員数	31	13	9	31	18	31	18	151

## 編集後記

若い力に助けられ広い視野を持ちチャレンジした1年でした。皆さんの活躍をどう伝えるのか、HP掲載も含めご協力頂きました皆様に感謝致します。

編集：小川乃り子・森俊子・藤瀬みか(米子マNDER)